

はーとこゝろハート

 伊豆市社協だより

第62号 平成28年
3月1日発行



平成27年度も
さまざまな事業を実施しました!!



contents

おたがいさまサービス
子育て支援事業
各支所より

発行/社会福祉法人 伊豆市社会福祉協議会 〒410-2505 静岡県伊豆市八幡33-1
TEL/0558-83-3013 FAX/0558-75-7200 <http://izushakyo.com/>

～この広報紙は皆様からいただいた会費により作られています～

広報誌入ってます

赤い羽根
共同募金

おたがいさまサービ

平成28年

3月17日(木)

時間 9:30~11:40

場所 城山活動支援センター (伊豆市本立野 531-1)

ボランティア
養成講座
開催します!!

～ボランティア活動者の声を聞いてみませんか??～

おたがいさまサービスって何?

『誰か手伝ってくれば助かるんだけど』という利用会員に対して『困っていることがあれば手伝いますよ』という協力会員が誰もができるちょっとしたサービスを提供する、たすけあいの精神に基づいた会員のサービスです。

誰もが生まれ育った伊豆市で一生、安心して暮らせるようにこのサービスを始めました。

持ち物 筆記用具

プログラム

- ◆オリエンテーション
- ◆ボランティアの声を聞いてみよう
- ◆利用者特性と接し方に関する講義
- ◆おたがいさまサービスについて

締め切り 平成28年3月15日(火)

連絡申込先 伊豆市社会福祉協議会

本所 0558-83-3013



協力会員

サービス提供に協力して下さるボランティアの方

サービス提供

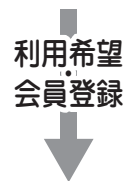


利用会員

高齢者・障害をもっている方・産前、産後の母親など、誰かの手助けを必要とする状態の方



サービスのしくみ



伊豆市社会福祉協議会
おたがいさまサービス

～皆さまのご参加をお待ちしております～

おたがいさまサービス(住民参加型在宅福祉サービス)は地域住民の助け合い活動です。平成23年度よりスタートしました。ボランティアの協力で実施されている事業ですので、一人でも多くの方に事業に理解をしていただき、共に誰もが安心して暮らせる地域福祉づくりを進めていきましょう。関心のある方は、ご連絡お待ちしております。





第6回 こども広場inいすを 開催しました!!



平成27年12月6日(日)中伊豆保健福祉センターにて、第6回こども広場inいすを開催しました。つみきや木のおもちゃ、人形劇や伝承遊び、手作り体験など、たくさんの親子、ご家族に楽しんでいただきました。平成28年度も開催を予定しております。お楽しみに!



～参加者の感想～

- ・集中して遊び、お昼も忘れて帰るのを嫌がりました。
- ・子どもだけでなく大人も楽しめた。
- ・普段人見知りですが、お年寄りの人と話してもらいすごく嬉しかったようです。
- ・手作りコーナーでいろいろな人とお話ができて良かったです。
- ・木のおもちゃは珍しいこともあり楽しんで遊べました。
- ・伝承遊びに喜んでしました。親も懐かしかったです。



伊豆市社協 子育て支援事業

★赤ちゃん訪問事業

民生委員児童委員(略称:民生委員)と連携して、赤ちゃんの生まれたお宅を訪問しています。地域の身近な相談者である民生委員を知っていただき、安心して子育てができるお手伝いをしています。また、社会福祉協議会の子育て支援事業等の紹介も行っています。

★チャイルドシート貸出事業

対象者：伊豆市に住所があり、在住している親子。
貸出期間：貸出日の翌月初日より2年。
利用料：伊豆市社会福祉協議会会員は無料。(年額：500円)
返却後のクリーニング代として、実費2,000円いただきます。
◎里帰り出産、帰省等による一時貸出(期間：1ヶ月)も実施しております。



★チャイルドシート補助金交付事業

対象者：伊豆市民で、6歳未満の幼児に購入し、市税、保育料、授業料等の滞納がない保護者。
国土交通大臣及び日本工業規格の製品で保安基準に適合しているチャイルドシート購入の方。
申請期限：購入日から6ヶ月以内
補助金：1万円を上限とし、購入金額の1/2の金額
詳細は社協本所(Tel.83-3013)までお気軽にお問合せください!!

★託児ボランティアさん随時募集中!

みんなで子育てを応援しましょう! お気軽にお問い合わせください!



* * 各地区地域福祉

※委員選出においては、各区長様方にご協力をいただき誠にありがとうございます

天城湯ヶ島地区

今年度は、徒歩で登校していく子どもたちの横断や誘導及び地域福祉委員会のPRを目的に新たに横断旗を作製しました。また、前年度に掲示したPRポスターが色あせしてしまったので更新しました。

◆狩野地域福祉委員会
話し合い改善策の検討を始めました。

◆月ヶ瀬地域福祉委員会
今年度は「ごども見守り隊」ののぼり端を作製し子どもたちへのPRはもちろん地域住民やドライバー等へのPRをしました。また並行して地域の危険箇所や交通状況等を話し合い改善策の検討を始めました。

◆湯ヶ島地域福祉委員会
今年度は新たにのぼり端を作製し、子どもたちへのPRはもちろん地域住民やドライバー等へのPRをしました。

◆湯ヶ島地域福祉委員会
今年度は新たな取り組みとして九月と一月のあいさつ運動を委員全員で一箇所及び二箇所を実施するあいさつ運動を実施しました。

◆湯ヶ島地域福祉委員会
毎月第一月曜日を「あいさつ運動の日」とし、子どもの見守り・声掛けを通してあいさつからはじまる地域づくりを目指しあいさつ運動をしております



中伊豆地区

中伊豆地区では四箇所の委員会が「地域の安全は地域で」をテーマに「看板作成」「マップ作り」等の活動に取り組んでおります。

◆中伊豆小・中伊豆中周辺の為、子供用・お年寄り用交通安全看板のメンテナンス、追加作成を行いました。警察官のお話(交通事故・詐欺被害)を伺い登下校・交通安全・災害時等の危険箇所のマップ作りを行いました。

◆日岩地域福祉委員会
子供用・お年寄り用の交通安全看板作成を行いました。看板作成場所をマップにして、交通危険箇所の把握に努めております。

◆大東地域福祉委員会
中伊豆バイパス無料化に伴い、交通量が大変多くなったので、交通安全看板作成を行いました。

◆八岳地域福祉委員会
各地区を委員全員で歩き、マップ作り(一人暮らし宅・別荘・災害危険箇所・交通危険箇所等)を行っております。社会福祉大会では、緊急ホィッスルのPRも行いました。

◆八岳地域福祉委員会
各地区を委員全員で歩き、マップ作り(一人暮らし宅・別荘・災害危険箇所・交通危険箇所等)を行っております。



委員会現状報告*



す。地域福祉委員会に関して、ご意見等ありましたら、社協までご連絡下さい。

修善寺地区

◆修善寺東地域福祉委員会

毎月一回第一水曜日に各地域であいさつ運動を実施しています。また、地域福祉委員会たよりを作成、発行し地域へのPR活動も行っています。

◆熊坂地域福祉委員会

小学校の始業式や終業式に合わせ子どもたちの見守り活動を兼ねてあいさつ運動を実施しています。また、敬老の日に合わせて、七五歳以上の高齢者には緊急用のホイッスルを配布しています。

◆修善寺南地域福祉委員会

こどもたちの見守りを兼ねて今年度は二回あいさつ運動を実施しました。また、危険箇所のマップ作りを地区ごとに行いました。

◆修善寺地域福祉委員会

かわら版「わがまちしゅげんじ」を年四回発行し、修善寺小学校区の各戸に配布しています。春夏秋冬その時々地域の情報や呼びかけを、委員で考えて作成しています。今年度は、地域内の拠点にバックナンバーを置く予定です。



土肥地区

◆土肥地区地域福祉委員会

今年度、伊豆市全体の共通課題として小学校の通学時危険箇所をマップ化に取り組みました。土肥小学校で作成した通学危険箇所を参考に委員皆で再検討を行い、さらに交通安全と防犯啓発の為看板作りを行いました。看板は、中伊豆地区の地域福祉委員会で作成したものを活用させてもらい、各地区希望する枚数を配布・設置しました。

◆みなくる会

土肥地区同様に小学校の通学時危険箇所を参考に西豆地区の交通危険箇所マップ化に取り組みました。その中で、特に小下田地域に於いて「シニアカー利用者」が多いことから、地域住民や圏外ドライバーに向けたシニアカー利用者に注意してもらおう看板の作成・設置を行いました。また、「見守りたい」というマグネットステッカーを作成し、配布する予定です。

見守りたい
みなくる会

見守りたい
みなくる会

地域内走行注意!!



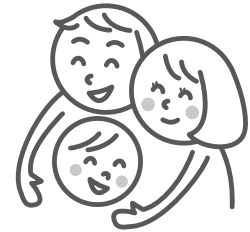
ボランティア講座開催します

私たちはこころの病について知っているだろうか？

平成28年 3月10日(木)

時間 9:30～12:00

場所 城山活動支援センター (伊豆市本立野 531-1)



内容: ①こころの病について

②精神保健ボランティアの話～経験者に聞いてみよう

③ボランティア活動について

対象: ボランティア活動に興味のある方、精神保健に関心のある方

申込締切: 平成28年3月8日(火)

問合せ先: 伊豆市社会福祉協議会 83-3013



生活困窮者自立支援事業の報告

(4月～1月)

生活困窮者自立支援事業は、生活に困った方と相談や支援を通じて、その人らしい生活が取り戻せるような取り組みをしてきました。

内 訳	件 数	事 由
生活困窮者相談	24件	「仕事探し、就職」「収入や生活費」「病気や健康、障害」など
生活困窮者相談に至らない相談	25件	生活保護申請、高齢者問題、病気やけが、貸付等で他の専門機関に繋げる

- 相談は、プランを作成して一般就労を目指すだけでなく、生活の困りごとの解決に向けて必要な機関と連携しながら支援しています。また、緊急時には食糧支援を実施して、命を繋いだり、必要とするものに有効にお金が使えるように支援しています。不安や心配がある人は、1人で悩まず、深刻化する前に早めに、ご相談ください。

伊豆市生活困窮者自立支援相談窓口

(生きいきプラザ1階 0558-72-3202)



ボランティア活動保険 に加入しませんか？

もしも
の為に

ボランティア活動保険って？

日本国内におけるボランティア活動中におこる様々な事故に対する備えとして無償で活動するボランティアの方々を補償する保険です。

補償期間は？ 年度毎の更新で加入した翌日からその年度の3月31日まで有効です。

保険料は？ 補償の内容に応じて基本タイプはA・Bの2種類があり、また災害時にも適応できる天災A・Bの計4プランから選べます。

年間 保険料	基本タイプ	A	300円	B	450円
	天災タイプ	天災A	430円	天災B	650円

こちらの保険は年度ごとの更新となります。更新、新たに申請される方は社協までご連絡をお願いします。

○問合せ・申し込み先 伊豆市社会福祉協議会
本所 Tel83-3013

1/26のふれあいサロン研修・ 交流会が開催されました。

伊豆市では、現在市内47箇所でボランティアを中心に、ふれあいサロンが行われています。今年度は、講師にレクリエーションコーディネーターの小池幸子氏をお招きし、各サロンで手軽に出来るレクリエーション等を教えていただきました。



終始和やかな雰囲気の中で行われ笑顔の絶えない研修会となりました。参加者より「参考になりました。今後のサロンに取り入れていきたい！」との感想が寄せられました。



生活支援員だより

日常生活 自立支援事業

福祉サービスの利用に関する相談に応じサービスの選択や契約を支援し、料金の支払いや日常の金銭管理等のお手伝いをする事業です。



No. 39

中伊豆地区
山下 寛子

1人の方の支援を初めて4年がたち、思い出や相談ごとの談話の中、笑ったり怒ったりとやっとできるようになりました。この1月より新しい支援が加わり、ご本人やご家族にどうしたら早く受け入れていただけるだろうか不安でいっぱいですが業務に携わる方々との交流は私にとって緊張感を得られる大切な機会にもなっています。



しあわせ
そうだん



福祉総合相談事業・専門相談日程

専門相談日程

期 日	司法書士	税務	場 所	時 間
4月12日(火)	○		中伊豆保健福祉センター	9:30 ~ 11:30
5月10日(火)	○	○	城山活動支援センター	
6月14日(火)	○		伊豆市土肥支所	
7月12日(火)	○	○	天城保健福祉センター	
8月9日(火)	○		城山活動支援センター	
9月13日(火)	○	○	中伊豆保健福祉センター	
10月11日(火)	○		天城保健福祉センター	
11月8日(火)	○	○	伊豆市土肥支所	
12月13日(火)	○		中伊豆保健福祉センター	
1月17日(火)	○	○	城山活動支援センター	
2月14日(火)	○		伊豆市土肥支所	
3月14日(火)	○	—	天城保健福祉センター	

司法書士による無料相談（毎月開催）

- 担当：司法書士
- 内容：悪徳商法、消費者金融、身近な契約トラブルや、財産管理、成年後見に関する相談など
- 人数：4名まで

税務相談（奇数月）

- 担当：税理士
- 内容：相続、確定申告、年金、医療費や住宅ローンの控除、家や土地の購入や売却方法について等
- 人数：4名まで

☆事前予約をお願いします。
予約受付・お問い合わせ
☆本所 83-3013



本年度も10月31日～12月31日を期間として「赤い羽根共同募金運動」を実施いたしました。

10月1日、3日に市内5箇所街頭での募金活動からスタートして、地域の皆さまよりご協力いただいた戸別募金、市内事業者様にご協力いただいた法人募金・職域募金・募金箱設置、その他、イベントに出展させていただいたり（修善寺老人クラブ運動会・伊豆市社会福祉大会・土肥山海フェア等）、市内小中学校からも



街頭募金のようす

ご協力いただきました。



今年度助成 サロン大下半経寺

みなさまからのご協力で本年度は6,570,256円の募金が集まりました。昨年度より約8万円程多い金額です。集まりました募金の約7割は社会福祉協議会の事業費として伊豆市のために使われ、残りの3割は、県下の福祉施設やボランティア等に助成されます。本年度は地域ふれあい支え合い



今年度助成 田沢ふれあいサロン

助成事業として3つのふれあいサロンに助成されました。

本当にありがとうございました！！



※赤い羽根共同募金運動の詳細につきましては、この冊子に挟み込まれている報告資料をご覧ください。



今年度助成 サロン大平



フードドライブへのご協力 ご協力ありがとうございました。

たくさんのお米や乾麺、缶詰、海苔、餅、調味料等の寄贈がありました。皆様のあたたかいご支援を心から感謝いたします。NPO法人フードバンクふじのくに通じて、困っている方にお届けいたします。



感謝のページ

平成27年12月1日～
平成28年1月31日
(順不同、敬称略)

◆寄付金◆
・伊豆総合高校生徒会
・伊豆遊技場組合

◆寄付物品◆
・第一生命沼津支部労働組合
(タオル)